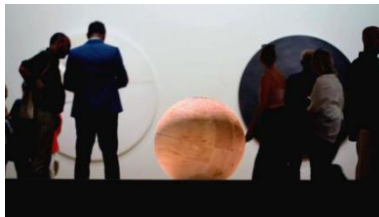


撮影：藤原次郎



芸術を通して 松谷武判氏とコミュニケーションする

ヨーロッパ最大規模を誇る 現代アートの殿堂「ポンピドゥーセンター」にて、2019年6月26日～9月23日、松谷武判氏が個展「Takesada Matsutani」を開催。12万人以上の入場者を記録し、ポンピドゥーセンター美術館スタッフも驚くほどの驚異的な動員となりました。2023年6月14日～18日、同館にて展示及びパフォーマンスを行ないました。

“世代を越え、芸術を語る”という新たな視点で、「世界が注視する美術家 松谷武判氏」と「世界を見据える次世代の美術家」との対談を開催いたします。本企画では、“芸術を通して、次世代と心が繋がる”、そのような時間となるようプログラムいたします。「グローバルに活躍する世代を越えた美術家の対談」は、シナジー効果を生み出し、松谷武判氏のこれまでにない一端を知ることにもなることでしょう。

01: 松谷武判氏と次世代の美術家との対談

“世代を越え、芸術を語る”という新たな視点で「世界が注視する美術家松谷武判氏」と「次世代の美術家 金愛子氏」の対談。

02: 展覧会「Moviment 第7章 時間と行為」で行った アートパフォーマンスを収録した映像の特別放映

2023年6月14日・18日に、パリ・ポンピドゥーセンターにて実施されたアートパフォーマンスの様子をご覧ください。

03: 展覧会「すべて未知の世界へー GUTAI 分化と統合」を 振り返る

2022年10月22日～2023年1月9日、大阪中之島美術館にて開催された展覧会「すべて未知の世界へー GUTAI 分化と統合」から、一年が経過。

04: 「TAKESADA MATSUTANI アートパフォーマンス～ ICHI」DVD 特別販売とサイン会

展覧会「すべて未知の世界へー GUTAI 分化と統合」初日 2022年10月22日大阪中之島美術館にて開催した「アートパフォーマンス」を収録した映像作品。松谷武判氏の気迫溢れるパフォーマンスです。

■日時：2023年 **9月16日** (土) **13:00～** (受付・開場 12:30 予定)

■場所：大阪中之島美術館 1階 HALL 大阪市北区中之島4-3-1 <https://nakka-art.jp>

■参加費：一般 1,000円・学生 500円 (大学生含む) *当日 先着順 (満席になり次第、締切)

共催：GCA Creation (藤原次郎映像作品制作委員会) / 大阪中之島美術館

協力：神戸元町 歩歩琳堂画廊

フランス在住の美術家 松谷武判氏が
次世代の美術家と語る

「TAKESADA MATSUTANI アートパフォーマンス～ ICHI」 DVD リリース

大阪と世界の近代・現代美術とデザインをテーマに 6000 点を超える作品を所蔵し、多彩な展覧会を展開している「大阪中之島美術館」において、2022 年 10 月 22 日～2023 年 1 月 9 日の期間、「具体美術協会」の歩みを捉えた展覧会「すべて未知の世界へー GUTAI 分化と統合」が開催されました。

「GCA Creation (藤原次郎映像作品制作委員会)」が企画プロデュースし、「**展覧会初日**」に、フランス在住の「**美術家 松谷武判氏**」による「**アートパフォーマンス～ ICHI**」を行ないました。そして、松谷武判氏の気迫溢れる「アートパフォーマンス～ ICHI」を、映像化いたしました。



撮影：藤原次郎



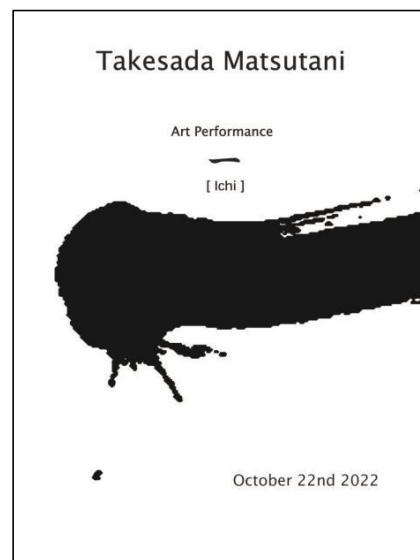
撮影：藤原次郎

■ DVD 特別販売

2023 年 9 月 16 日 (土) の「対談や特別放映」の後、「TAKESADA MATSUTANI アートパフォーマンス～ ICHI」DVD の特別販売を行ないます。

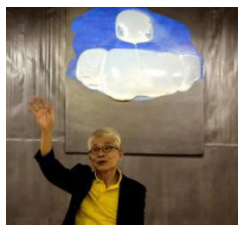
■ サイン会

- ・ DVD をご購入の方への**松谷武判氏による「サイン会」**を実施いたします。
- ・ 対談する次世代の美術家 **金愛子氏**の写真集も特別販売いたします。ご購入の方へは、サインいたします。



DVD 価格 1,800 円 (税込)

■ お問い合わせ : GCA Creation (藤原次郎映像作品制作委員会) E-mail: jf.film.pc@gmail.com



松谷 武判 Takesada Matsutani

1960 年より具体美術協会展に出展。1963 年具体美術協会会員となる。1966 年フランス政府留学生選抜第 1 回毎日美術コンクールでグランプリを受賞し渡仏。1967 年 S.W. ヘイターの版画工房アトリエ 17 に入門。1969 年から約 2 年間助手を務め、70 年にモンパルナスにシルクスクリーンの版画工房を設立。渡仏後 10 年余りを経て、再び絵画制作を始め、ボンドで造形した画面を鉛筆で黒く塗りつぶす手法を確立。2017 年ヴェネツィア・ビエンナーレではメインセクション、2019 年ポンピドゥーセンターにて個展、2022 年 Hauser&Wirth ギャラリー NY にて個展を開催。2023 年 6 月、ポンピドゥーセンターにて、アートパフォーマンスを実施。



彫刻家・立体造形作家

金 愛子 Aiko Kim

1984 年 神戸生まれ神戸育ち。日本画以外のあらゆる表現技法を試すが、彫刻の魅力に魅せられ、独学のまま基本的に型取りをせず、原型をそのまま作品にしている。ロンドンや韓国など国内外のコンクールやコンペティションでの数々の受賞歴や、イタリアベネチア、フランスでの展示など、海外での展示にも精力的に行っている。2023 年度から 10 年間の高校での美術講師を辞め、彫刻家として本格的に動き出す。また、芸術、美術、アーティストをよりシンプルにわかりやすく様々な人達に伝えるため、アーティストをゲストに迎えて作家目線のアートの話、アートと生活との寄り添い方を感じる考える、自身のインターネット TV 番組「Gold Aiko の Art&Life Talk TV」BLACKAN JAPAN RADIO & TV のパーソナリティーも務めている。

GCA Creation (Global Culture Activity Creation)

— グローバルな文化的活動を創出 —

さまざまなジャンルの芸術家とコラボレーションし、社会と共有していき、世界に伝える文化度の高い日本独特な表現で「映像作品の創造」を図る。アートパフォーマンスの企画、コーディネイト・プロデュース、映像化まで行ない、アーティストとコラボレーションし、展覧会などのプロデュースやコーディネイト、演出なども行ない、広報まで担う。わかりやすく現代美術を伝えるよう、現地に足を運び、各紙への投稿も行なっている。